

# 55~84型対応TVスタンド(EEX-TVS013)組立説明書

この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

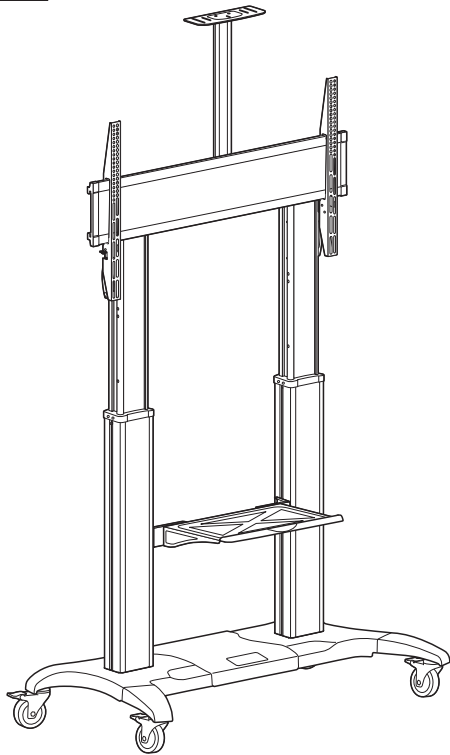
組立説明書は大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>  
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)  
プラスドライバー、ダンボールまたは毛布

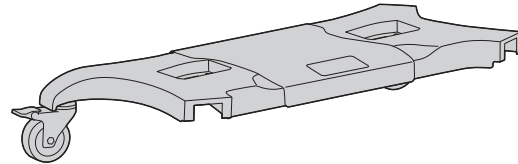
Ver1.2

## 完成図

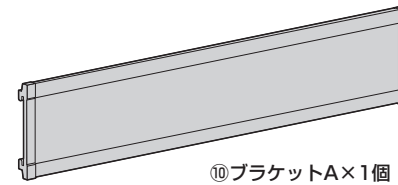


総耐荷重 90kg

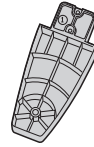
## 組立て部品



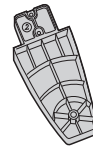
①レッグフレームA×1個



⑩ブラケットA×1個



②レッグフレームB1×1個



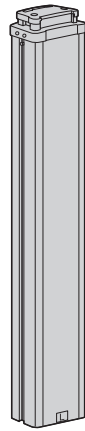
③レッグフレームB2×1個



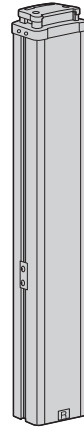
⑪ブラケットB(左)  
×1個



⑫ブラケットB(右)  
×1個



⑤フレームA(左)  
×1個



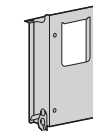
⑥フレームA(右)  
×1個



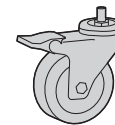
⑦フレームB  
×1個



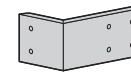
⑬ブラケットC  
×1個



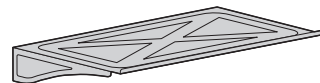
⑭ブラケットD  
×2個



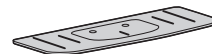
⑧キャスター  
×2個



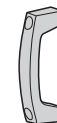
⑮ブラケットE  
×2個



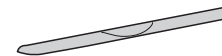
④下棚×1枚



⑰上棚×1枚



⑨ハンドル  
×2個



⑯棚板カバー×1個

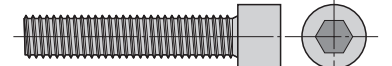


⑳六角レンチI(5mm)  
×1本

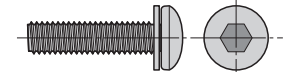


㉑六角レンチJ(6mm)  
×1本

### <使用ボルト>

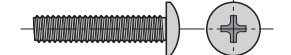


⑲ボルトG×8本 (M8×40)

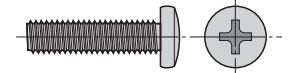


⑳ボルトH×8本 (M6×25)

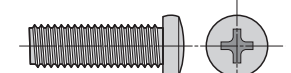
### <ディスプレイ取付けボルトセット>



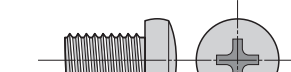
㉒ボルトA×4本 (M5×25)



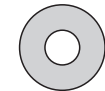
㉓ボルトB×4本 (M6×25)



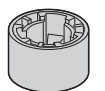
㉔ボルトC×4本 (M8×25)



㉕ボルトD×4本 (M10×15)



㉖ワッシャーE  
×4枚



㉗スペーサーF  
×4個

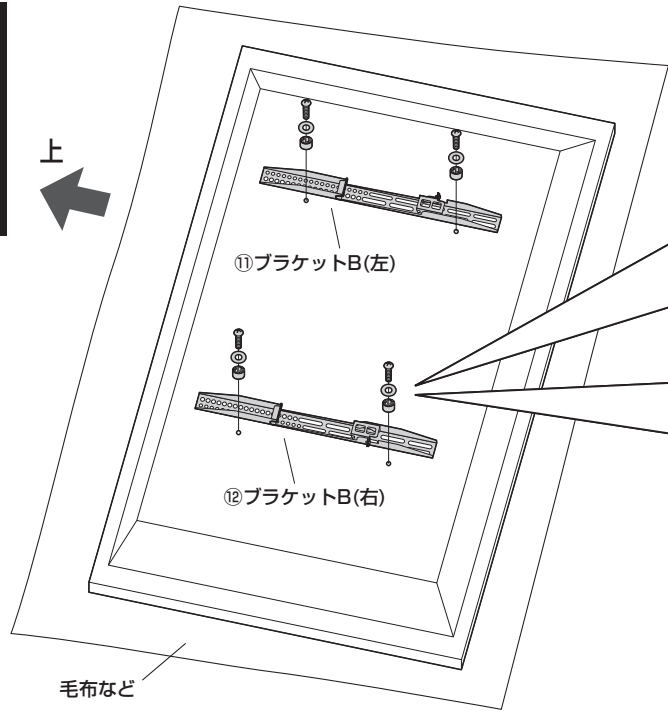


㉘スプリングワッシャーK  
×2枚

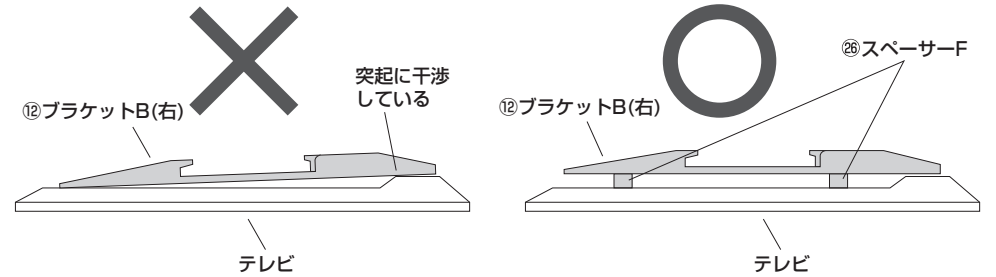
# 1.テレビ背面にブラケットBを取付けます。

## <注意>

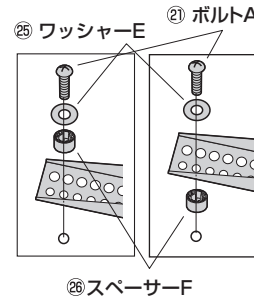
- ・毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。
- ・テレビに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。



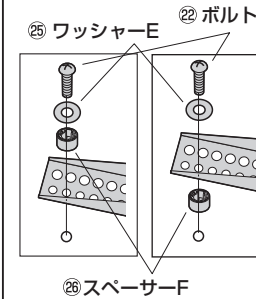
## テレビの突起とテレビ用ブラケットBが干渉する場合



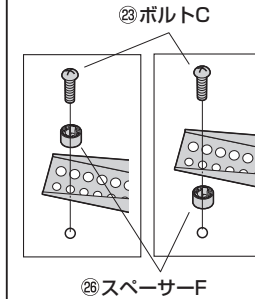
### ネジ穴がM5の場合



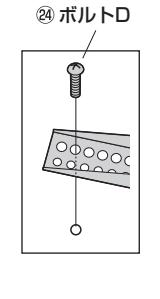
### ネジ穴がM6の場合



### ネジ穴がM8の場合



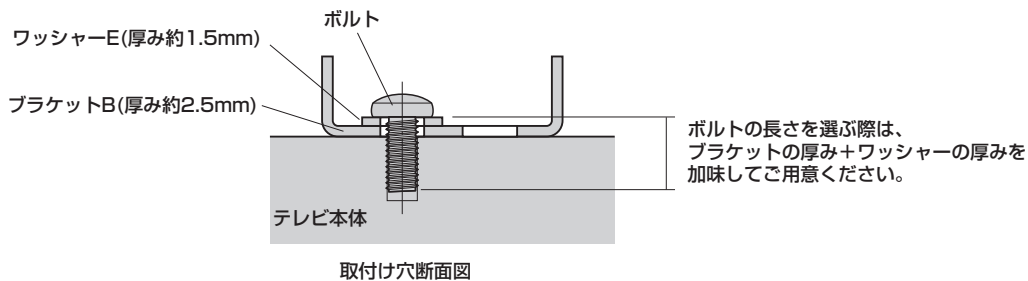
### ネジ穴がM10の場合



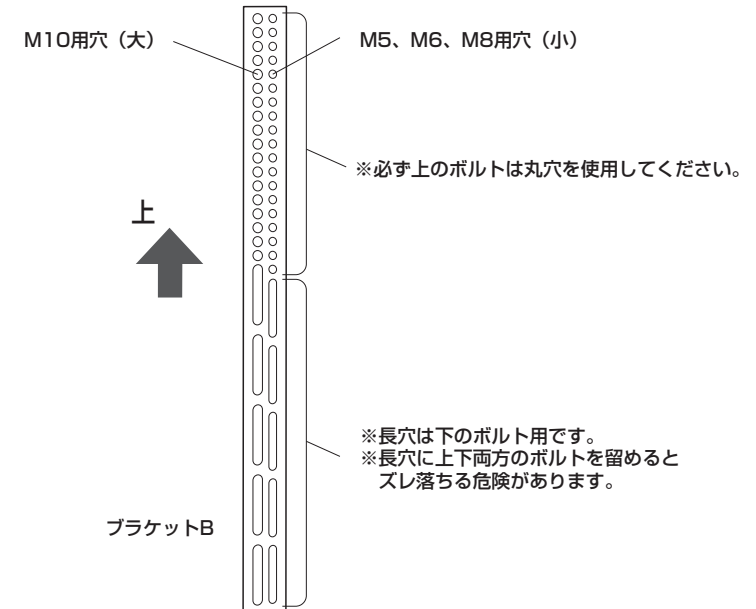
## <ボルトの太さ、長さに関する注意>

- ・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの太さ、長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
- ・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

## <ボルト選定時の注意点>

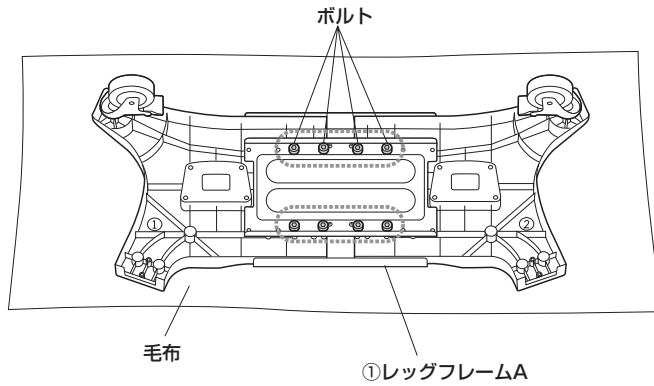


## <ブラケット取付け位置の注意>

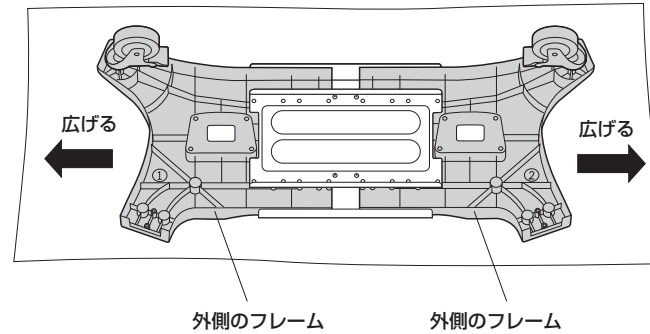


## 2. レッグフレームAの幅を広げます。

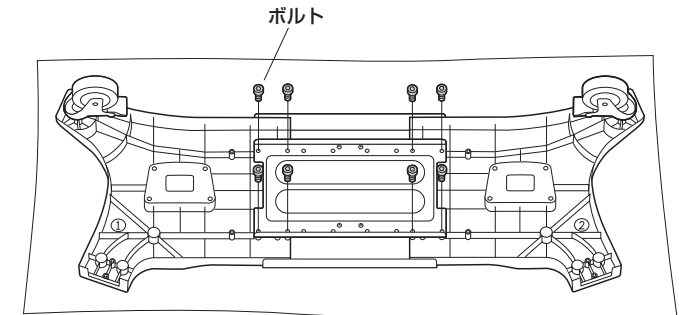
- (1) 毛布などの上にレッグフレームAをひっくり返して置き、ボルトを8本取外します。  
※ボルトはなくさない様に注意してください。



- (2) 外側のフレームを左右同じ様に広げます。

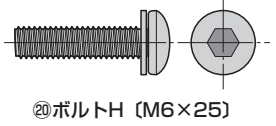


- (3) 取外したボルト8本で固定します。

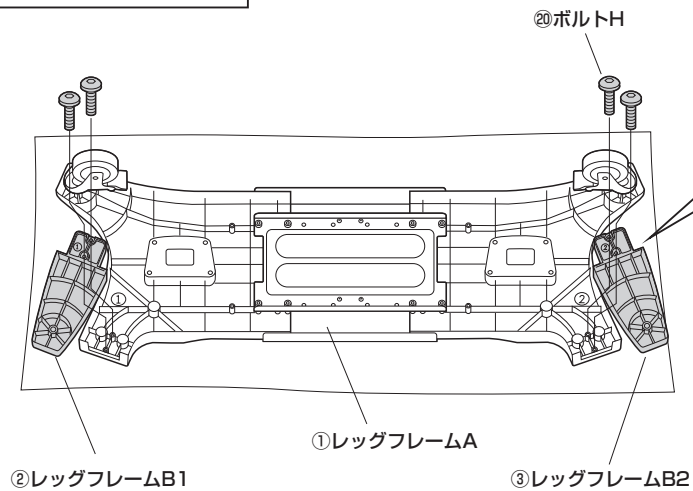
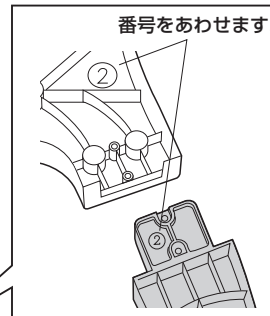


## 3. レッグフレームAにレッグフレームBを取付けます。

<使用ボルト>

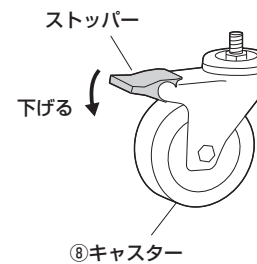


番号をあわせます。

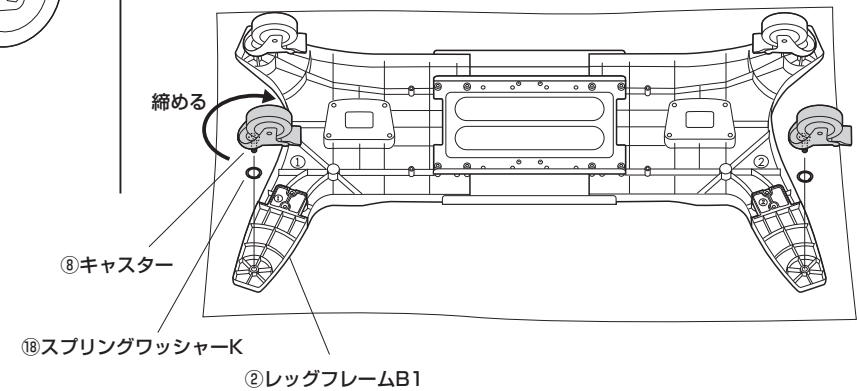


## 4. レッグフレームBにキャスターを取付けます。

- (1) キャスターのストッパーを下げてロックします。

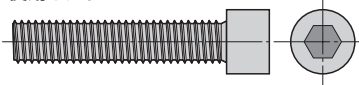


- (2) レッグフレームBにキャスターを回転させて取付けます。



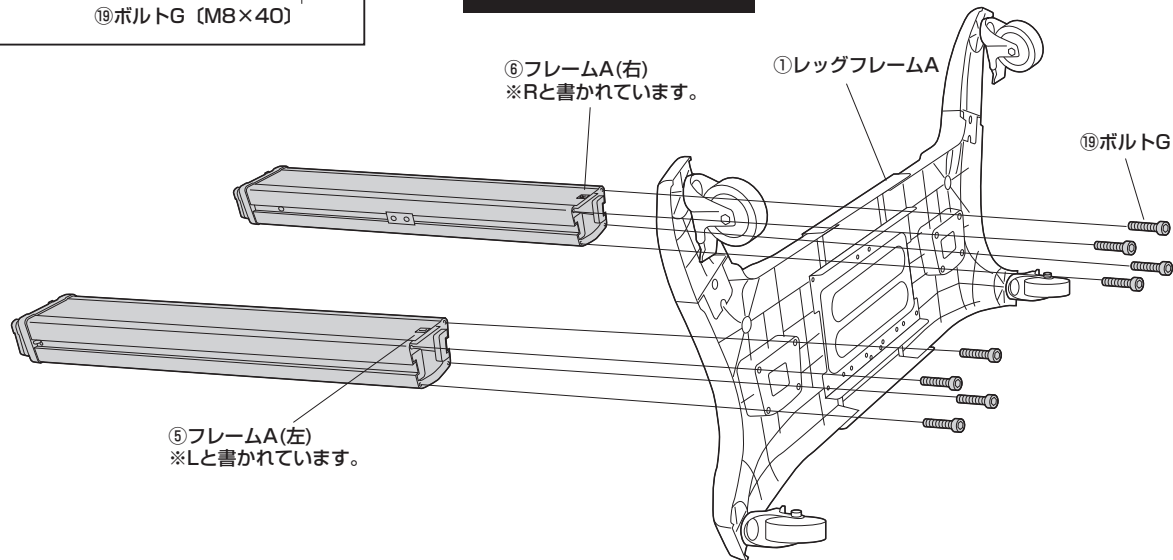
### 5. レッグフレームAにフレームAを取付けます。

<使用ボルト>

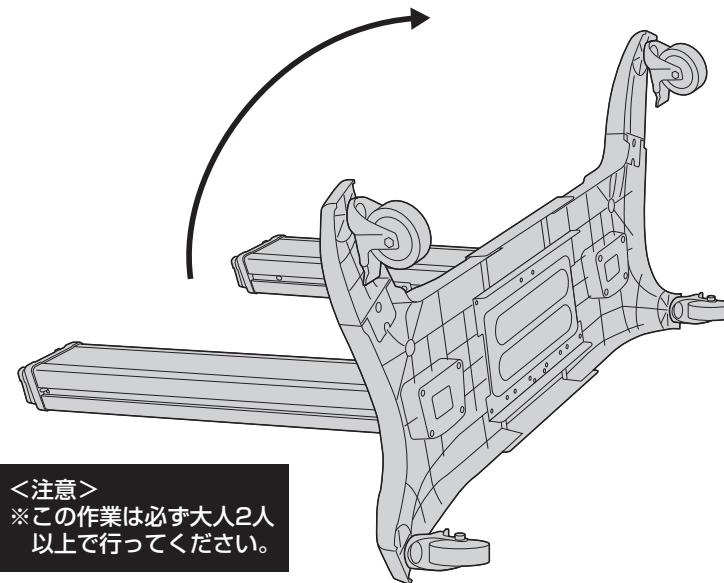


⑱ボルトG (M8×40)

<注意>  
※この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



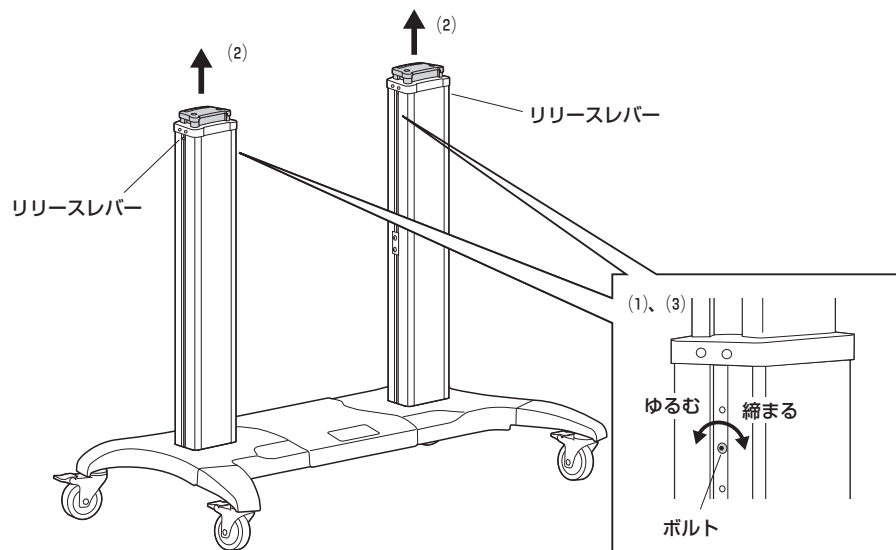
### 6. 全体を起こします。



<注意>  
※この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

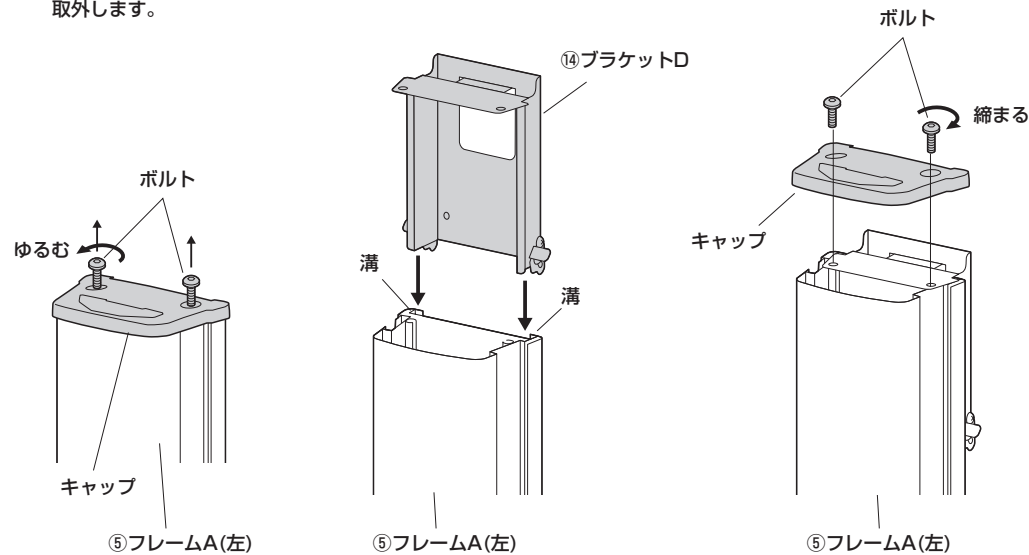
### 7. フレームAを伸ばします。

- (1) フレームA内側のボルトを約1/2回転まわしてゆるめます。
- (2) フレームAを上によく引き上げます。約40cm引き上げるとリリースレバーが前後に動き、カチッと音がしてロックがかかります。
- (3) 左右のフレームAの高さを同じにして、フレームA内側のボルトを締めて固定します。



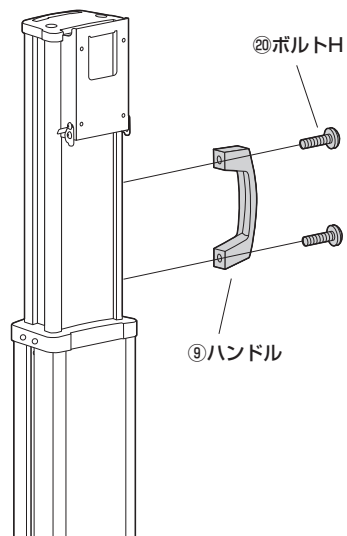
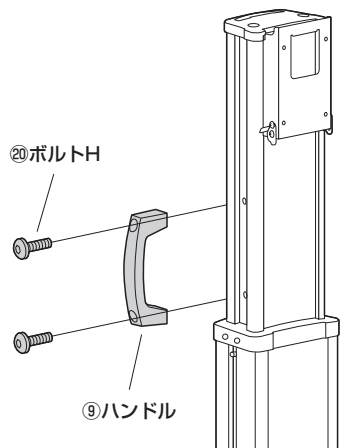
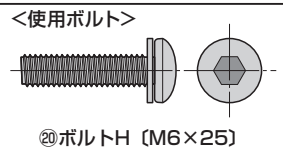
### 8. フレームAにブラケットDを取付けます。

- (1) フレームA上面のボルトをゆるめて、キャップを取外します。
- (2) フレームAの溝にブラケットDを差込みます。
- (3) キャップをボルトで取付けます。



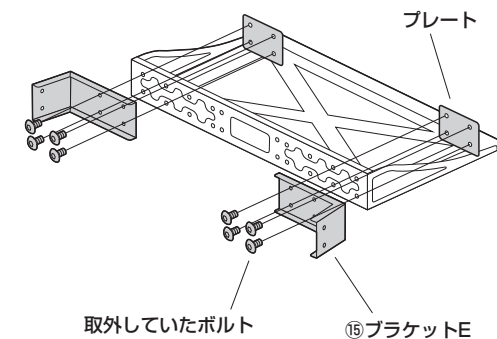
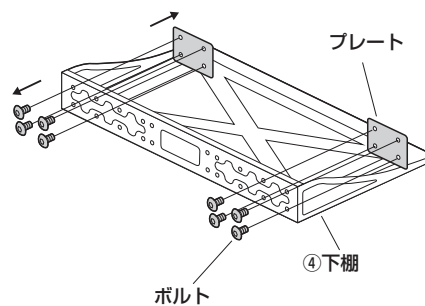
※同様にフレームA(右)にもブラケットDを取付けます。

### 9.フレームAにハンドルを取付けます。



### 10.下棚にブラケットEを取付けます。

- (1)ボルトをゆるめて、下棚からプレートを取外します。 (2)下棚にブラケットEを取付けます。

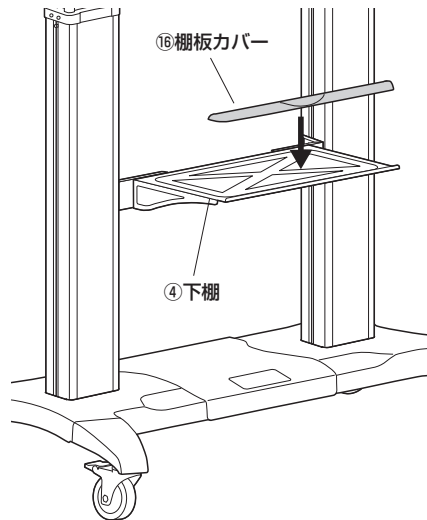
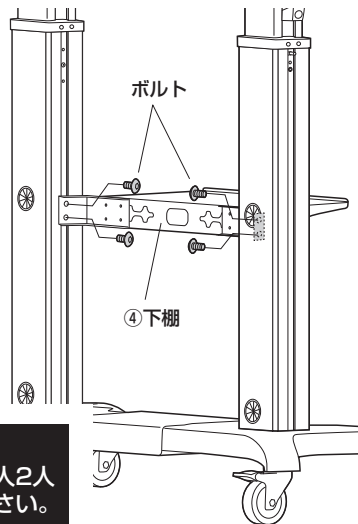
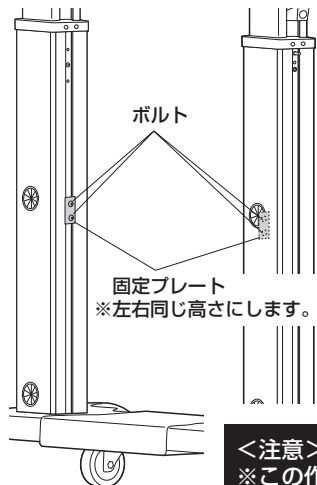


### 11.フレームAに下棚を取付けます。

- (1)フレームA内側の固定プレートからボルトを取外し、固定プレートの左右の高さを揃えます。

- (2)固定プレートにブラケットEを取付けます。  
※ボルトをゆるめに取付け、高さを調節してからしっかりと締め付けて固定します。

- (3)下棚に棚板カバーを取付けます。

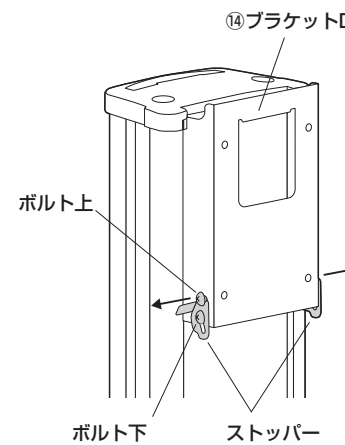


<注意>  
※この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

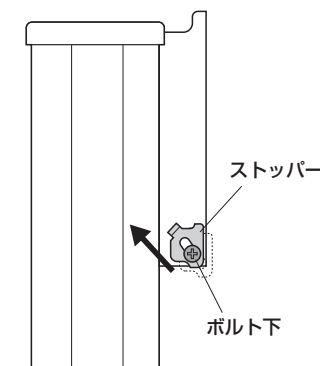
### 12.ブラケットDのストッパーを移動させます。

- (1)ブラケットDの両側のボルト上を取外します。  
※ボルトは無くさないように注意してください。

- (2)ボルト下をゆるめて、ストッパーを矢印の方向に移動させてからボルト下を締めてストッパーを固定します。

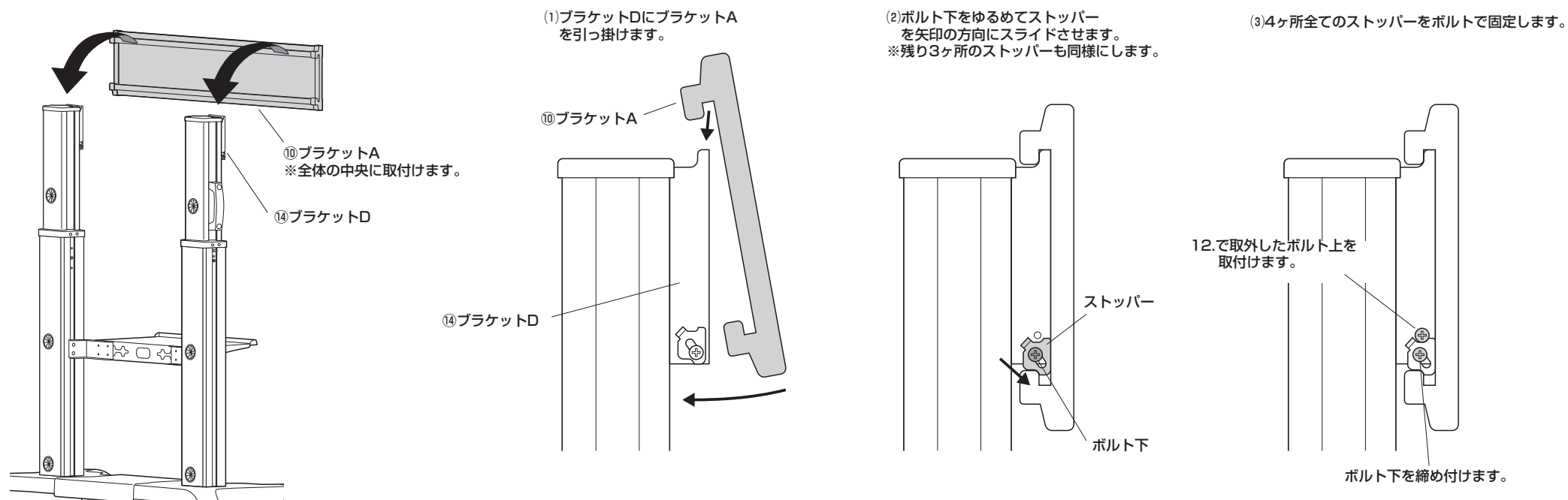


<横から見た図>

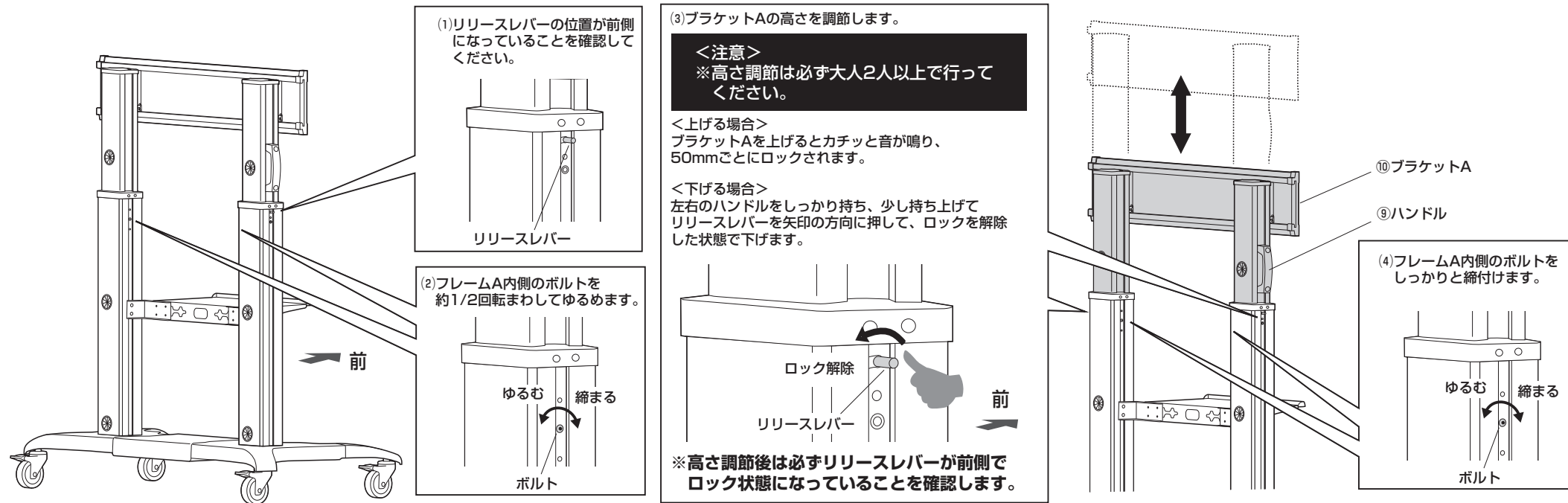


※もう片方のブラケットDのストッパーも同様にします。

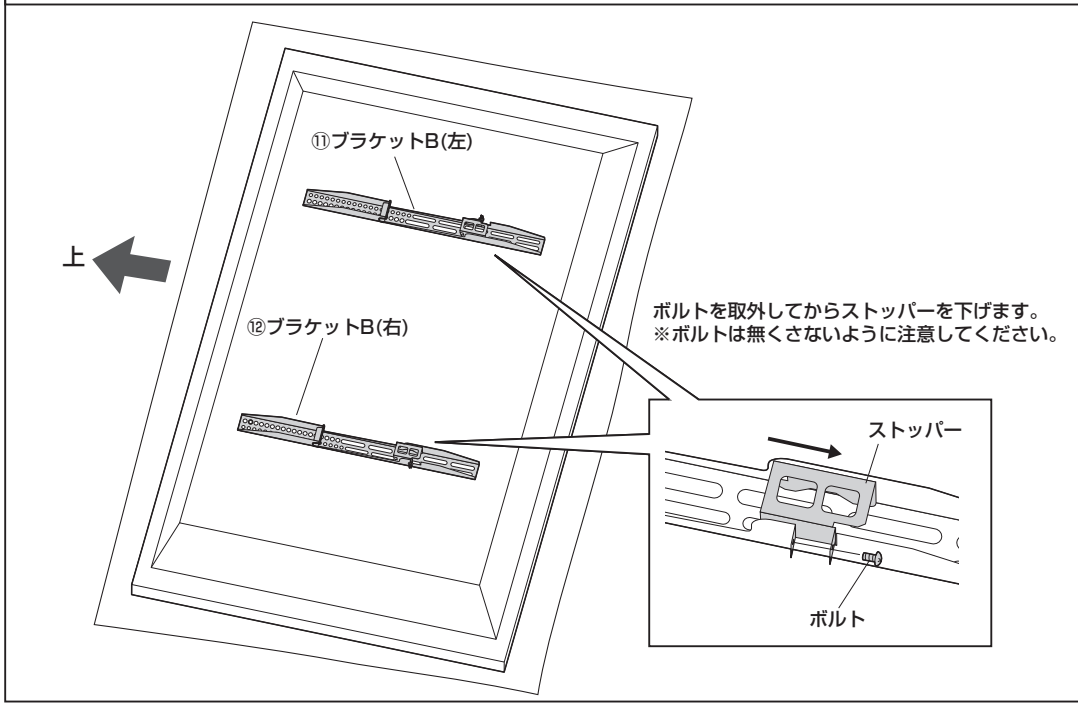
### 13. ブラケットDにブラケットAを取付けます。



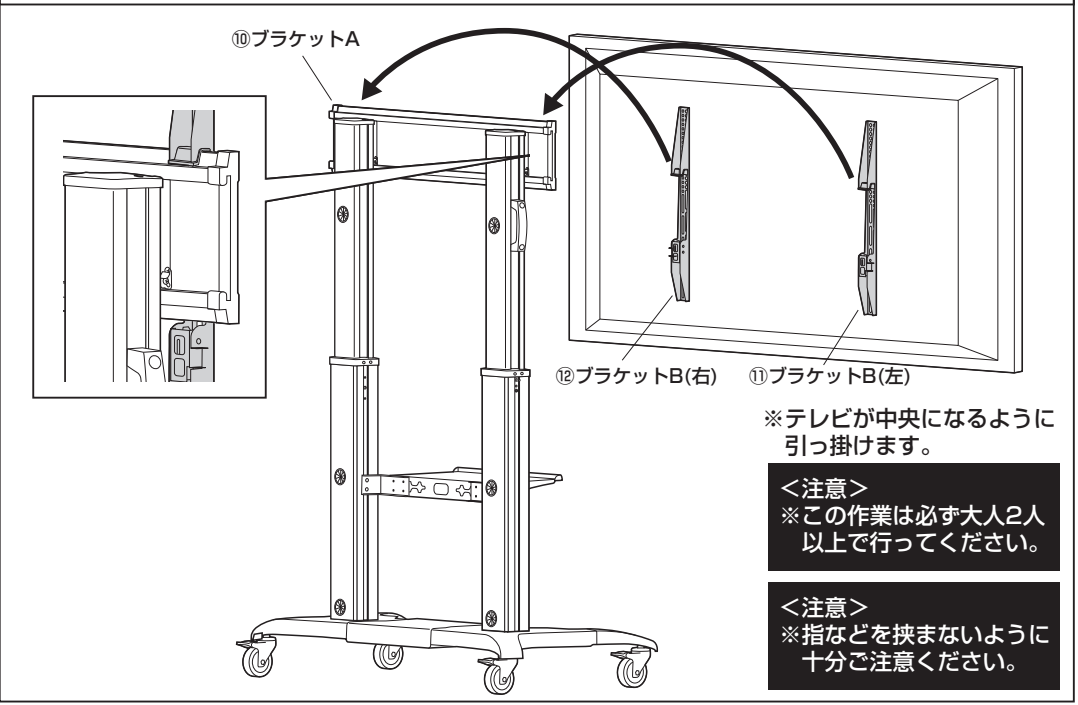
### 14. ブラケットAの高さを調整します。



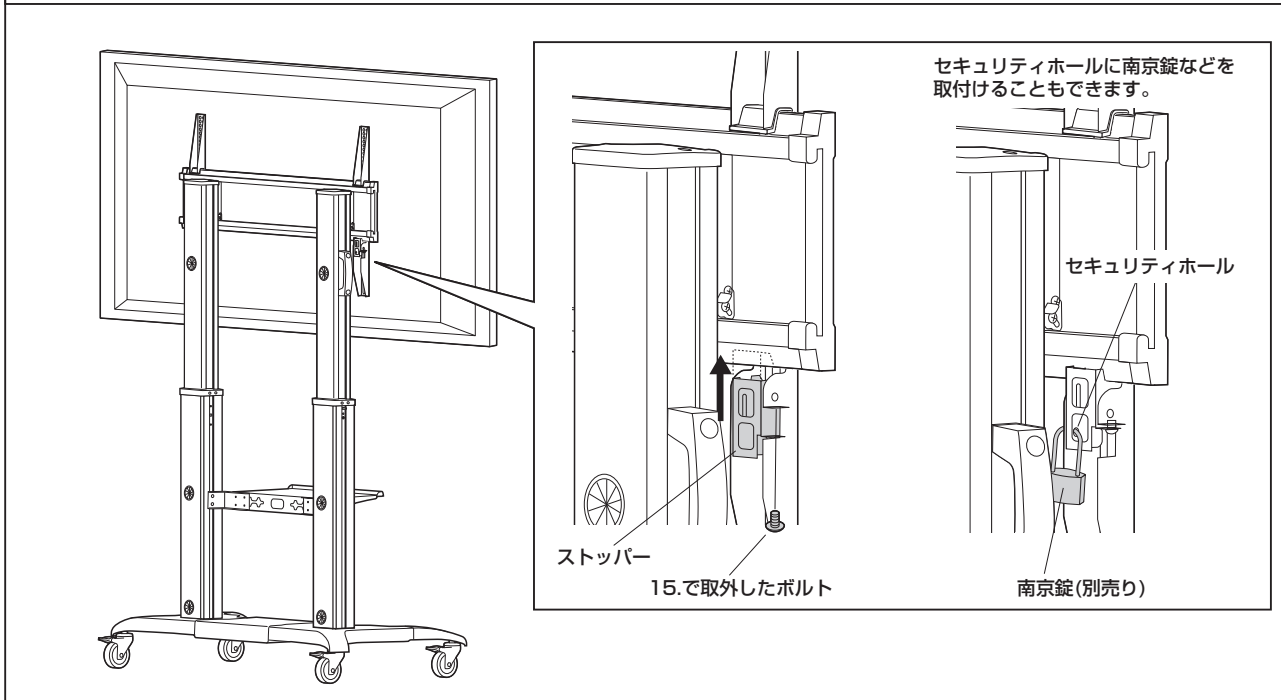
15. ブラケットBのストッパーを下げます。



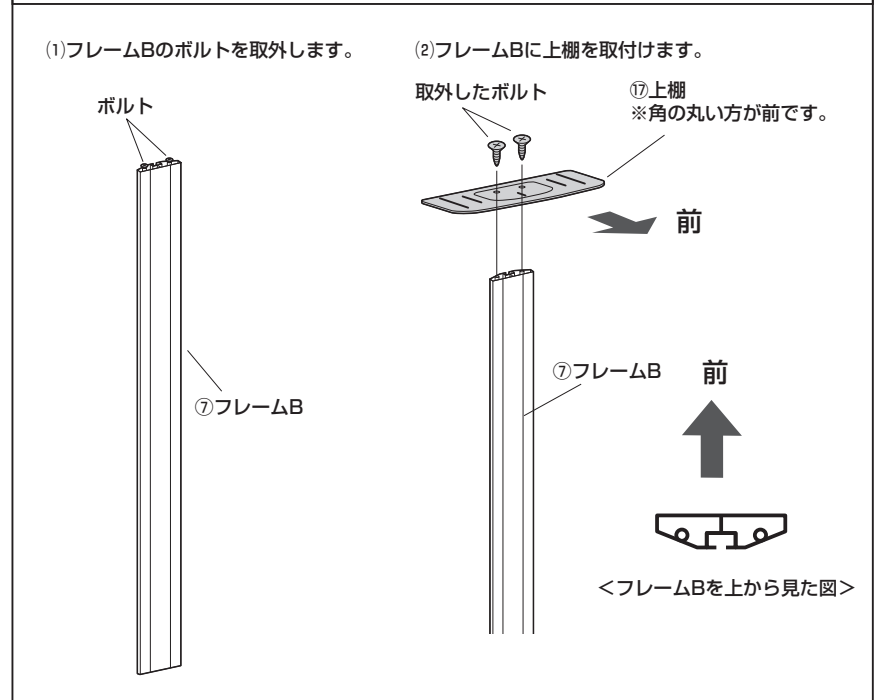
16. ブラケットAにブラケットBを引っ掛けます。



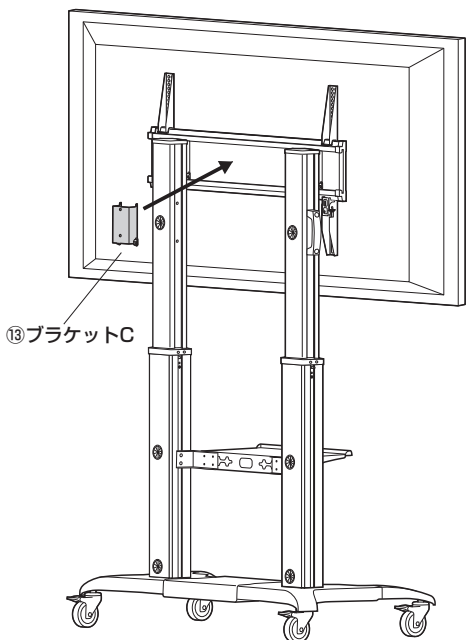
17. ブラケットBのストッパーを上げて固定します。



18. フレームBに上棚を取付けます。



## 19. ブラケットAにブラケットCを取付けます。



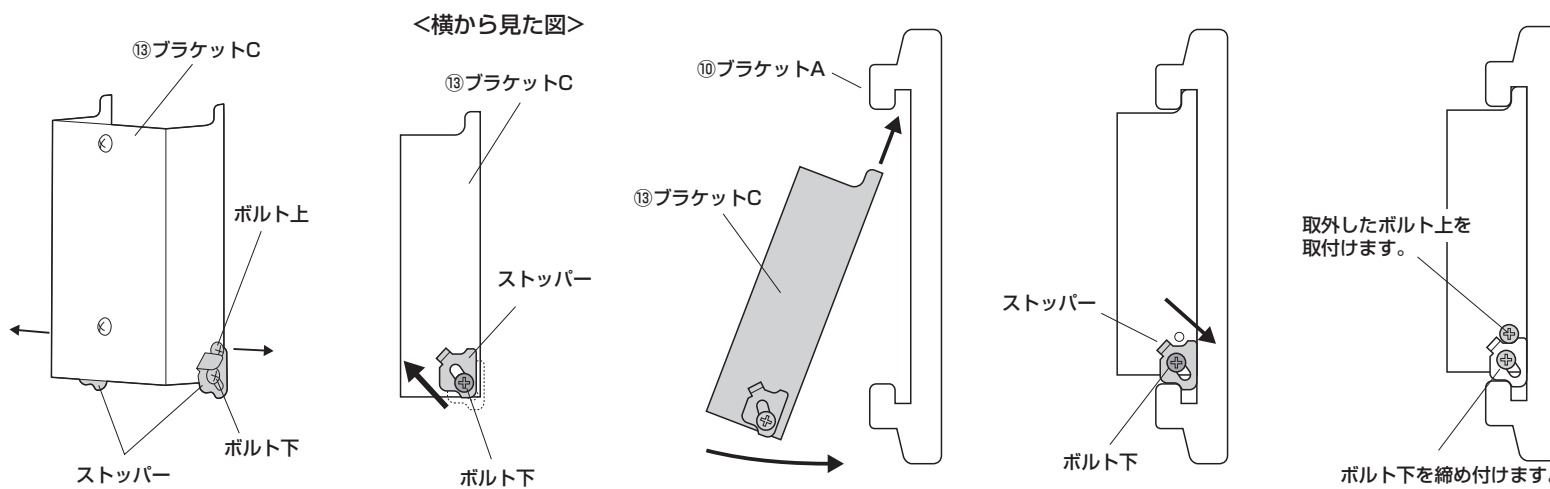
(1) ブラケットCの両側のボルト上を  
取外します。  
※ボルトは無くさないように注意  
してください。

(2) ボルト下をゆるめて、ストッパーを  
矢印の方向に移動させてから  
ボルト下を締めてストッパーを  
固定します。

(3) ブラケットAにブラケットC  
を引っ掛けます。

(4) ボルト下をゆるめてストッパー  
を矢印の方向にスライドさせます。  
※反対側のストッパーも同様にします。

(5) 左右のストッパーを  
ボルトで固定します。

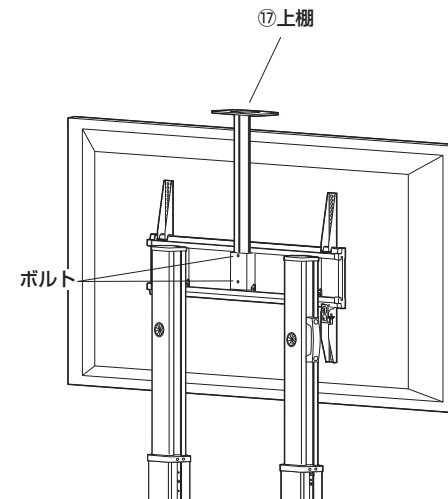
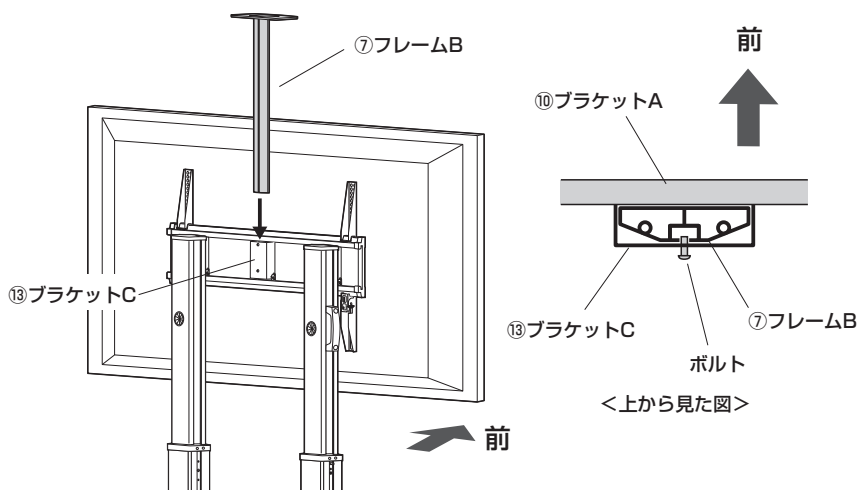
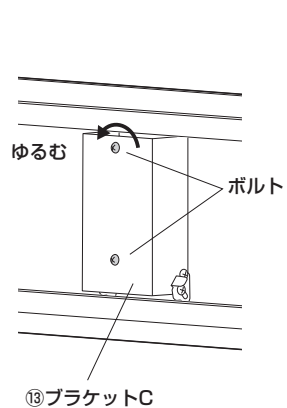


## 20. ブラケットCにフレームBを取付けて完成です。

(1) ブラケットCのボルトをゆるめます。  
※ボルトは取外さないでください。

(2) ブラケットCにフレームBを差込みます。

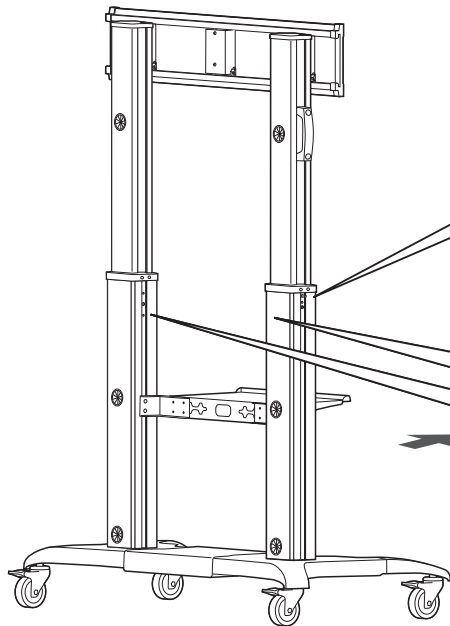
(3) 上棚を任意の高さで、ブラケットCのボルトを  
締めて固定します。



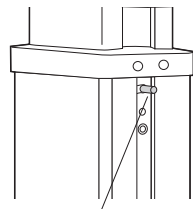


## テレビの高さ調節方法

**<注意> ※高さ調節を行う前に、ブラケットBごとテレビを取外してください。**

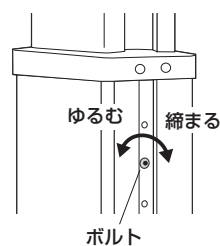


(1) リリースレバーの位置が前側になっていることを確認してください。



リリースレバー

(2) フレームA内側のボルトを約1/2回転まわしてゆるめます。



ゆるむ 締まる

ボルト

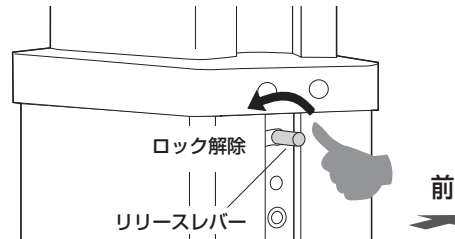
(3) ブラケットAの高さを調節します。

**<注意>**

**※高さ調節は必ず大人2人以上で行ってください。**

**<上げる場合>**  
ブラケットAを上げるとカチッと音が鳴り、50mmごとにロックされます。

**<下げる場合>**  
左右のハンドルをしっかりと持ち、少し持ち上げてリリースレバーを矢印の方向に押し、ロックを解除した状態で下げます。

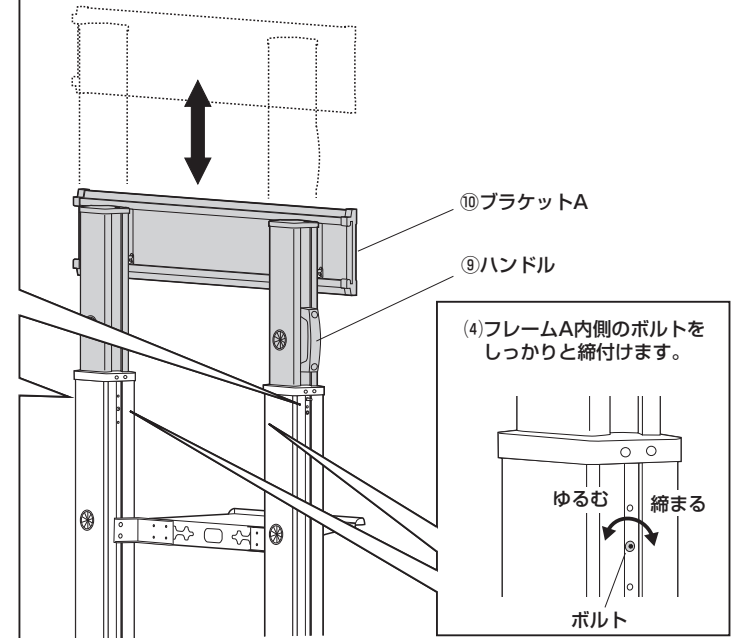


ロック解除

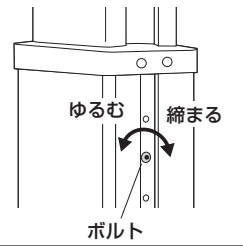
リリースレバー

前

**※高さ調節後は必ずリリースレバーが前側でロック状態になっていることを確認します。**



(4) フレームA内側のボルトをしっかりと締付けます。

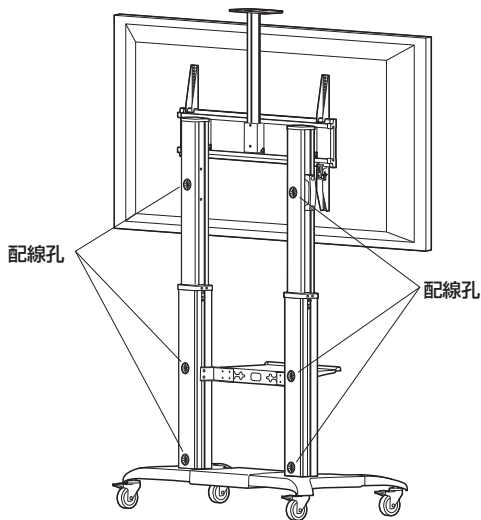


ゆるむ 締まる

ボルト

## 設置する機器の配線方法

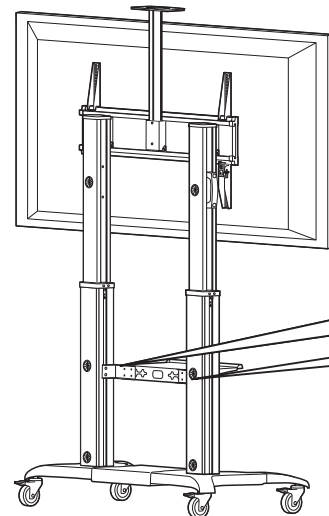
フレームAの配線孔から内部にケーブルを通すことができます。



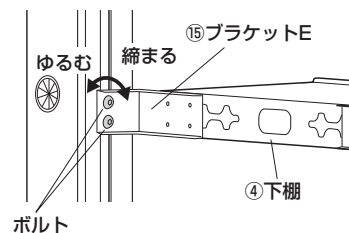
## 下棚の高さ調節方法

**<注意>**

**※この作業は必ず大人2人以上で行ってください。**



ブラケットEのボルトをゆるめると、下棚の高さを調節できます。  
※必ず左右のブラケットEを同じ高さにしてください。



ゆるむ 締まる

⑮ ブラケットE

④ 下棚

ボルト

**※調節後はボルトをしっかりと締め付けて固定してください。**

## 使用上のご注意

**【取扱い上の注意】**

- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を乗せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を乗せないでください。

以上の点に注意して取扱ってください。

## 製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お問い合わせの販売店までお気軽にご相談ください。